

平成14年12月 検定試験

【No.03】 クレストファクタの説明として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) クレストファクタとは、交流波形の片波形の最大波高値（以下「P 値」という。）と片波形の平均値との比を係数で表したものである。
- (2) クレストファクタとは、P 値と実効値との比を係数で表したものである。
- (3) クレストファクタとは、交流波形の両波形の最大波高値（以下「P-P 値」という。）と実効値との比を係数で表したものである。
- (4) クレストファクタとは、P-P 値と両波形の平均値との比を係数で表したものである。